



古都っ子だより

2020年6月25日号
岡山市立古都小学校

＜心豊かにたくましく生きる児童の育成＞ **元気な子 やさしい子 考える子**

学校が再開し、子どもたちの元気な声が戻ってきました。今年度は運動会が延期となったり、水泳指導が中止となったりと子どもたちにとっては残念なことも多くなっていますが、安全・安心を第一優先に様々な感染防止対策を実施していきます。

そんな中、中庭の花々を眺めていると、すくすくと成長している姿に強い生命力を感じます。1年生の植えているアサガオ、2年生のミニトマト、3年生のハウセンカ、そして、環境委員会がお世話をしているマツバボタンやマリーゴールド。わたしの大好きなアジサイも、中庭で色鮮やかに咲いています。アジサイにはたくさんの花言葉があるそうですが、その中でポジティブな花言葉としては、「和気あいあい」「団欒」などがあります。これは、小さな花が集まって咲いているようにみえることが由来だと言われているそうです。コロナが終息して、早くみんなが和気あいあいと集まれる古都小学校になることを願っています。



～ 校内風景…こんなことがありました ～

【6/19 6年総合「ふるさと古都歴史探検」】

当日は、宿、藤井、鉄など、子どもたちの暮らす土地の名前の由来や、室町、江戸時代の古都の栄えた様子などについて、藤井の小坂様、鉄の田淵様、丸谷様にお話を伺いました。山陽道付近は宿場町として多くの人々が行き来していた歴史のある場所であること、鉄公園は地域の方の故郷への思いが込められていること等、たくさんの古都の歴史について学ぶことができました。



また、羽原醤油さんでは、実際にボトルにラベル貼りをさせていただいたり、醤油の木樽を見せていただいたり、たくさんの体験をさせていただきました。地域には古い伝統を守りながら、古都の子どもたちの健康を支えるお醤油屋さんがあることも、子どもたちにとって新たな発見となったようです。

この後、教えていただいた古都の歴史についてポスターにまとめる予定です。この学習を通して、自分たちの住む古都という地に、より親しみをもってほしいと思います。



【エアコン運用開始】

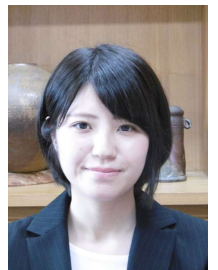
今年度、1学期が7月末まで延長されることになりましたが、昨年工事が完了した普通教室のエアコンを、扇風機と併用しながら、6月から使用することができるようになりました。密閉を防ぐため、換気ができるくらいに窓とドアを開けて授業を行っています。

今年の夏も暑さが心配ですが、教室は少し過ごしやすくなりました。



【新しい職員の紹介】

下の写真は、6月から外国語指導助手（ALT）として着任したアリー先生と、7月から栄養士として着任する大林先生です。アリー先生は他の小学校との兼務なので、毎週金曜日に古都小学校に来られます。どうぞよろしくお願いいたします。



Ali (アリー) 先生

大林 幸 先生

★今後の学校行事について★

コロナウイルス感染症拡大防止のため、1学期、多くの学校行事が中止や延期となりました。本来であれば学級懇談等を行いご説明したいところですが、岡山市では、密集を防ぐため1学期の参観日・懇談等の中止が決定しております。

延期された運動会や山の学校、また、学習発表会や海の学校等は2学期に予定しております。現時点では、それらの行事のねらい、練習時間等を考慮した上で、その時点で必要な感染防止対策を最大限行いながら実施する方向で考えています。長期の臨時休業がありましたので、授業時数の確保等、考慮しなければならない課題はありますが、各教科の学習だけでなく、様々な活動を総合的に行うことが子どもたちの成長には大切なことだと考えています。子どもたちが達成感をもてるよう、実施する時期や内容を工夫していきたいと考えています。今後の状況によっては、さらなる変更を行う場合があるかもしれませんが、それにつきましては、その都度お知らせしてまいります。これからもご理解、ご協力をお願いいたします。